「知る」ことから始まる

～第54回埼玉県歴史教育者協議会研究集会～

いのちと平和、民主主義を育む授業・学校づくり

期日　2024年2月23日（金）～　24日（土）

会場　文教大学越谷キャンパス12号館

参加費

会員・教員	1日のみ	1,000円	2日	1,500円
一般・学生	1日のみ	500円	2日	700円

高校生以下　無料

１日目　全体会

関東大震災と朝鮮人虐殺
～100年経った今こそ考えたいこと～

講演　慎（しん）　蒼宇（ちゃんう）　さん

中高実践報告・パネルディスカッション

２日目　分科会

「子どもが動き、地域が見える」小学校分科会
「地域に根ざし、学びがいがある」中学校分科会
「歴史と現代に学び、考えを深める」高校分科会

お問い合わせはこちらへお願いします。
埼玉県歴史教育者協議会事務局　岩田彦太郎
Tel：090-2912-0813
Mail：hi50taro50@gmail.com
※文教大学へのお問い合わせはご遠慮ください。

全体会

関東大震災と朝鮮人虐殺　～100年経った今こそ一緒に考えたいこと～

第１部 講演会

慎（しん）　蒼宇（ちゃんう）　氏
法政大学　教授(近代日朝関係史)

第２部 中高実践報告
パネルディスカッション

萩原　晨仁さん（中学校）
神長　真志さん（高校）

2023年は関東大震災から100年の節目として、埼玉歴教協では朝鮮人虐殺に関する学習会やフィールドワークを実施してきました。

その集大成として、100年経った今だからこそ、伝えていきたいこと、考えたいことを講演会と現場での実践報告(中学・高校での授業実践)を通じて皆さんで参加者のみなさんで語り合う全体会にしたいと思います。

関東大震災での悲劇を繰り返さないためにも、研究と現場実践を交えさせながら、一緒に考えていきましょう。

分科会

※報告内容、分科会は当日変更になるかもしれません

○「子どもが動き、地域が見える」小学校分科会

・これからの食料生産の課題を考えた「光る君たちへ」
・「昆布ロード」から辿(たど)る沖縄の歴史と文化―小５あたたかい気候の土地のくらし「沖縄」の中で
・『はだしのゲン』削除問題と平和教育
・5年生社会米づくりのさかんな地域の授業
・ダム建設のためにあなたは引っ越しますか？
－４年生社会科の「くらしと水」－

「地域に根ざし、学びがいがある」中学校分科会

・街づくり学習～みんなが幸せに暮らす街を創る～
・北海道とアイヌ
・大学でおこなったブラックバイトの授業
・中学３年生が市長への手紙に書いたこと
・地域資料を活用した授業
～日清戦争・日露戦争・関東大震災～
・田中正造の問い「真の文明とは？」
～足尾銅山鉱毒事件をどう教えるか
・再任用２年目～転勤した学校での１学年の実践～
・地域とともに災害を乗り越えるための資質・能力を育成する防災教育
-中学生を対象にした自助・共助の実現に向けて-
・単元ない事由進度学習における「日本の諸地域」の授業プランの模索
～「学び方の学び」を志向した授業モデル試案～

「歴史と現代に学び、考えを深める」高校分科会

・「関東大震災と朝鮮人虐殺」を中心に日本近現代史の加害・被害を生徒と一緒に考える
・地理総合～初任者として臨む新科目（1・2学期）～
・熊谷の民権家が提起した明治十五年の国際平和機構
・三国峠を越えた越後の哀しき女性たち２
・教育の転換点 2023年 世界史Ｂの最後と歴史総合の最初・課題研究
・高校「歴史総合」と関東大震災と朝鮮人虐殺事件
・イスラエルとパレスチナ
・身近な地域史を活用した「歴史総合」の授業
–埼玉県東部地域の鉄道事業を題材に
・立教大学山田ゼミによるハンセン病療養所多磨全生園朝鮮人・韓国人への聞書紹介
・100年前の約束を現代に、そして韓国へ
~若者たちの朗読劇の取り組み～
・歴史総合と世界史探究のつなぎ方

１日目 (2/23)

12:30~	受付
13:00~14:50	全体会第１部
15:00~16:50	全体会第２部
17:30~19:30	交流会　交流会の参加申込は当日受付にて

２日目 (2/24)

09:00~	分科会①
12:00~	お昼休み
13:00~15:30	分科会②
15:45~	閉会集会

実行委員会

今回の研究集会は事務局に加え、有志で集まった青年達の実行委員会を加えて運営します。

大会に参加するだけでなく、埼玉の歴史教育を発展させるために自分で動いてみようと考える方々が多く集まってくださいました。

少しずつ協力し合って運営することで、みんなで学び合い、成長していける集会を目指しています。

是非自分も参加してみたいという方がいらっしゃいましたら、表面の連絡先までお願いします。

アクセス

東武スカイツリーライン
北越谷駅西口
徒歩約１０分